

## 10月28日のウクライナ情報

安齋育郎

### ●クリチコはキエフで最大半分の電力不足を発表した(2022年10月29日)

ピーク負荷時の市内の電力不足は50%に達し、停電を余儀なくされています。

「私たちは通常のエネルギー供給を再開するためにあらゆることを行っているだけではありません」とクリチコはキエフの人々に保証した。

<https://twitter.com/i/status/1586186212788031488>



### ●メドベージェフ氏は、ポーランド外務省の職員を墮落者呼ばわり(2022年10月29日)

「戦争損失の補償をロシアに要求するポーランド外務省の墮落者たちに対応するには、2つの方法がある。社会主義時代にソ連がポーランドに譲渡した「全てのもの」に対する請求書を用意するかどちらかだ。これは何千億ドルにもなる」



### ●ヴァルダイ国際討論クラブでのプーチン大統領演説(2022年10月29日)

「優越感を失い、世界の舞台で少数派になりつつある欧米」

西側エリートが、ゲイプライドパレードや何十種類ものジェンダーといったトレンドを社会に植え付けたいなら好きにさせればいいが、「他者にそれを“押し付ける”権利はない」



## ●ヘルソンの廃虚で暮らしてた少年(2022年10月29日)

いつも餓えてたのを、毎日ロシア軍RUがレーションを与えるようになった  
それを見たウクナチは、少年を刺した。少年は2ヶ月入院した。食事を受け取っただけなのに…。

<https://twitter.com/i/status/1585862398778359809>



## ●チェコの首都プラハ、反ロシア制裁に反対する大規模な抗議活動(2022年10月29日)

反ロシア制裁に反対する大規模な抗議活動。住民たちは、政治指導者がエネルギー危機を悪化させたこと非難し、同国の首相の辞任を要求しているという。

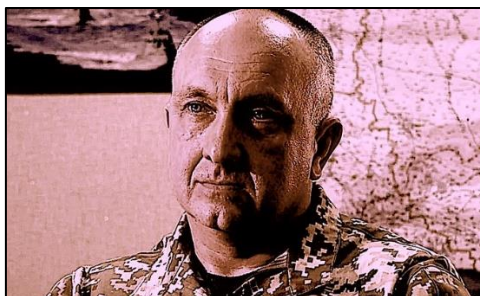
<https://twitter.com/tobimono2/status/1586000322467487744?t=IbsStwJ392SiIJdDrwiTQA&s=09>



## ●人道的回廊の封鎖を命じたのはウクライナ軍中将(2022年10月29日)

ロシア調査委員会は、マリウポリの人道的回廊の封鎖を命じたのはウクライナ軍中将パヴリョクと特定した。

この男はマリウポリで移動する女性や子供を含む全て人を排除するように命令した。  
男は今、指名手配されている。



## ●ドイツ連邦議会議員 サラ・ヴァーゲンクネヒト(2022年10月29日)

「クールでエコなのはここまでだ。緑の党がいかにか我々を戦争に駆り立て、いかにか我々の経済と自然を破壊しているか、そしてなぜ私が彼らを最も偽善的で飄々として無能で、それゆえ現在連邦議会で最も危険な政党だと思うのか」。

<https://twitter.com/i/status/1586055406953984001>(日本語字幕なし)



## ●ドイツの経済成長が-3%に(2022年10月30日)

ドイツ連邦議会議員 サラ・ヴァーゲンクネヒト「これはドイツに対する経済戦争だ」。

「制裁にもかかわらず、いや、制裁だからこそ、ロシア経済では逆のことが起きているのだ!」

ゴールドマンサックスがまとめ、The Economistに掲載された欧州経済のデータチャート↓



## ●ジェフリー・ザックス教授の見解(再送、2022年10月30日)

投稿者コメント:2022年10月3日、ブルームバーグの弁組内で行われた、アメリカの経済学者、ジェフリー・D・ザックス教授の見解をお届けします。



ご存じの方も多いと思いますが、サックス教授は、ソ連崩壊後のゴルバチョフ、エリツィン時代のロシアで、ロシア政府の経済顧問を担当し、プーチン大統領が立て直す前のロシアを良く知る人物です。最後までご視聴いただければ幸いです。

※安齋注:「ブルームバーグ」は、現在世界 120 ヶ国の支局に、2,700 名を超えるジャーナリストを配置し、速報、データ分析、ビジネスニュースを24時間あらゆるプラットフォームにて世界のリーダーに配信しているメディアです。同社は、ピューリッツァー賞を受賞したジャーナリズムと、データやテクノロジーを提供する会社だからこそ実現できる速さで、他社が提供することのできない真のニュース、アイデア、インテリジェンスを世界的に影響力のあるビジネスリーダーの皆様にお届けしています」と言っています。

<https://www.youtube.com/watch?v=AHYvChEi-5Y>



## ●改めて検証するウクライナ問題の本質: XVIII NATO の秘密作戦 Stay-behind の影(成澤宗男、2022 年 10 月 25 日)

「ゼレンスキー大統領は就任演説で(平和のためなら)支持率も人気も、地位も失う覚悟があると言ったが……。いや、命を失うね。ウクライナと革命と戦争で死んだ人々を裏切るなら、ゼレンスキー大統領はフレッシュクの木にぶら下がるだろうさ」(注 1)。

これは、ウォロディミル・ゼレンスキー大統領が就任演説をした 2019 年 5 月 20 日の 1 週間後に、ウクライナのインターネットサイト「OBOZREVATEL」に掲載された、同国ネオナチ幹部のインタビュー記事の一節だ。

<https://isfweb.org/post-9949/>



## ●オリバー・ストーン総指揮「ウクライナ・オン・ファイヤー」(改訂版日本語字幕付き)

[https://odysee.com/\\$/embed/@pomchannel:e/98:35](https://odysee.com/$/embed/@pomchannel:e/98:35)

※注:『ウクライナ・オン・ファイヤー』(英語: Ukraine on Fire)はイゴール・ロパトノク監督による 2016 年のドキ

ドキュメンタリー映画。ウラジーミル・プーチンやヴィクトル・ヤヌコーヴィチなど 2014 年ウクライナ騒乱にまつわる人物に製作総指揮のオリバー・ストーンが敢行したインタビューを売りとしている

## ●黒海艦隊へのウクライナのテロ攻撃に関するロシア国防省報告(2022年10月30日)

本日(10/29)午前4時20分、キエフ政権は、セヴァストポリ基地にいた黒海艦隊の船舶と民間船舶に対してテロ攻撃を行った。この攻撃には、9台の無人航空機と7台の自律型海上ドローンが関与していた。黒海艦隊は、全てのドローンを破壊、軽微な損傷を受けた。

テロ攻撃を受けた黒海艦隊の艦船は、ウクライナの港から農産物を輸出するための国際的な取り組みの一環として、「穀物回廊」の安全確保に関与していることを強調しておく。

このテロ行為の準備とウクライナ軍の第73海兵隊特殊作戦部隊の訓練は、ウクライナのニコラエフ州オチャコフ市で英国の監督の下に行われた。

入手した情報によると、英国海軍のこの部隊の代表者は、今年9月26日にバルト海で、ガスパイプライン「ノルドストリーム1」と「ノルドストリーム2」を爆破するテロ攻撃の計画、組織、実施に関与していた。

穀物回廊の警備に携わる黒海艦隊および民間の船舶に対するテロ行為であることを考慮し、ロシアはウクライナからの農産物輸出に関する合意履行への参加を一時停止する。

## ●プーチン、ミニ落語を語る(2022年10月29日)

プーチン大統領がドイツの友人から聞いた話。

息子「なんでうちはこんなに寒いのか？」

父「ロシア人を苦しめるために制裁してるからだよ」

息子「僕たちロシア人なの？」

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1586354370798825477?t=AVo6x2Fsay57ixnf2rQq0w&s=09>



## ●新世界秩序がすでに形成されているため、米国はプーチンに耳を貸さなければならぬだろう、と学者は言う(2022年10月27日)

シラクーザによれば、ウクライナをめぐるロシアとアメリカの論争の受益者は、ワシントンの共和党と民主党の支配層、その従順なメディア、そして米軍産複合体である。

「彼らが普通のアメリカ人の見解を表しているとは思わない」と学者は強調した。

実際、9月の調査データ・フォー・プロGRESSは、米国の回答者の約60%が、たとえそれがキエフがロシアに譲歩しなければならないことを意味するとしても、ウクライナの対立を終わらせるために「できるだけ早く」外交努力を行うことを支持するだろうと示した。

<http://eritokyo.jp/independent/Ukraine-war-situation-aow1813.htm>

## ●キエフ市長の痛切な願望(2022年10月30日)

ヴィタリー・クリチコの欧米への嘆願:「毛布と発電機を送らないと凍死する」

投稿者コメント:夏になぜ準備してこなかった?キリギリスか?



※安齋注:ヴィタリー(ビタリ)・クリチコはウクライナの政治家で、現キーウ市長、元キックボクサー、元プロボクサー。元WBO世界ヘビー級王者。元WBC世界ヘビー級王者。現在、ウクライナとドイツに在住。体育学博士号を獲得した格闘家であり、ニックネームは「鉄拳博士」。弟のウラジミール・クリチコもまたプロボクサーで、元WBA・IBF・WBO世界ヘビー級スーパー王者。ウクライナの政党「ウクライナ民主改革連合」の党首。2012年ウクライナ最高議会選挙に当選した。

## ●NEWS 常一郎【ダイジェスト】地上波では報道されないニュース(2022年10月15日)

テロ、砲撃、ミサイル攻撃の応酬と見えぬ「停戦」「クリミア大橋爆破」。キエフ等一斉ミサイル打撃、ウクライナ紛争エスカレート

<https://www.youtube.com/watch?v=qFOy7CXA058>

